

渡良瀬川だより

No. 101

平成23年 6月1日

国土交通省

渡良瀬川河川事務所

地域広報官

平成23年度 第17回 渡良瀬川クリーン運動実施結果を報告します！

5月15日（日）に渡良瀬川流域62会場で一斉にクリーン運動が行われました。

今年で17回目となるクリーン運動は、沿川9市町、3漁協、群馬県・栃木県の5土木事務所と当事務所で組織する「渡良瀬川クリーン運動協議会」の主催で、自治会や沿川の学校、企業、ボランティア団体など、広く地域の皆さんに参加いただいております。当事務所からも管轄する足利、桐生、佐野の実施会場に職員が参加しました。

今年の全体の参加人数は約9,300人、ゴミの量は2tトラック約50台分となりました。ご参加下さった地域の皆様、朝早くから大変お疲れ様でした。



足利市会場の開会式



矢場川の実施状況

地域の皆様のこのような地道な活動で、きれいな渡良瀬川を保っていますが、河川にはまだまだ多くのゴミが捨てられています。

渡良瀬川河川事務所では、これからも渡良瀬川やそこに流れ込む支川をきれいにするために取り組んでいきますので、1人1人がゴミを捨てない・捨てさせないように、ご協力をよろしくお願いします。

ご協力ありがとうございました！！

県別実施結果

県 別	実施会場	参加者	燃やせるゴミ	燃えないゴミ	収集ゴミ量
栃木県	27会場	約4,700人	約 7.4台	約 6.1台	約13.5台
群馬県	35会場	約4,600人	約21.5台	約14.8台	約36.3台
合計	62会場	約9,300人	約28.9台	約20.9台	約49.8台

※ゴミ量は2tトラック換算

【お問合せ先】

渡良瀬川河川事務所 管理課（TEL：0284-73-5557）

（担当 管理課）

6月は「土砂災害防止月間」です！

◎土砂災害防止月間とは？◎

毎年、各地で発生する土石流、地すべり、がけ崩れなどの土砂災害により、多くの人命、財産が失われています。

国土交通省では、昭和57年の長崎県豪雨災害を契機として、昭和58年に毎年6月を「土砂災害防止月間」と定め、土砂災害による人命、財産の保全及び土砂災害に関する国民の理解と関心を深めるため、防災知識の普及、警戒・避難体制の整備等に関する各種運動を実施しています。

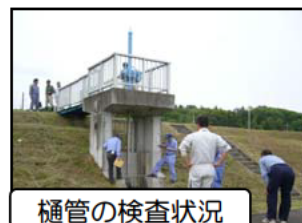
(担当 砂防調査課)

出水期に向けて、許可工作物の履行検査を実施しました

渡良瀬川河川事務所では、これから本格的な出水期を迎えるにあたり、5月9日から5月27日にかけて、管内の許可工作物を管理者とともに、施設に異常がないかの点検や連絡体制等の確認を行い、施設管理上の支障となる可能性がある16件について、施設管理者に改善及び対応を行うよう指導しました。

今年度は、東日本大震災発生後に迎える初の出水期であるため、平年の取り組みに加えて一層慎重に検査を実施しました。

	検査件数 (施設件数)	指摘件数 (施設件数)	指摘事項(例示)
堰・樋管	46件	11件	施設のクラック対策、水密ゴムの修繕
橋梁	45件	5件	橋台・護岸のクラック対策等
合 計	91件	16件	



渡良瀬川河川事務所では、土砂災害に関する防災意識の普及や警戒避難体制の整備等を進めるとともに、履行検査等を通じて、安全・安心な地域づくりを進めてまいります。

(担当 管理課)

ゴミのポイ捨ては犯罪です！

～足利出張所からの話題～

平成21年9月に、栃木県、足利市、足利警察、足利消防及び渡良瀬川河川事務所、渡良瀬川足利管内不法投棄対策会議」を設立し、河川利用者への河川美化啓発と不法投棄に対する監視強化について、連携を図って取り組んでいます。

4月18日に一般市民からの通報を受け、足利警察との連携により、不法投棄者を特定あい、法律に基づく手続きに入ることができました。これは、対策会議を設立してから初めての法律手続きになります。

一般市民の方々からの通報が不法投棄対策になりますので、不法投棄等を目撃した場合は、関係機関への通報をお願いします。



不法投棄の現場

不法投棄を見かけたら、すぐ110番！

①自動車のナンバー ②発見した時間 ③発見した場所 を伝えて下さい。

みんなの川を犯罪から守るために、ご協力をお願いします。

洪水期に備えるために・・・

平成23年度洪水対応演習を実施

洪水からみなさんの生命や財産を守るためには、地元水防団のみなさんによる土のう積みやシート張りなどの水防活動が重要となります。

平成23年5月25日（水）、国土交通省や都県、水防管理団体である市町村及び水資源機構・気象庁による全国的な規模の洪水対応演習を実施しました。

演習では、水防活動や住民みなさんの避難に必要な情報を迅速かつ確実に伝達するための訓練や、被害を最小限に食い止めるための訓練などを机上で行いました。

渡良瀬川河川事務所では、足利市内の渡良瀬川で甚大な被害が発生するとの想定で、大豆生田足利市長と渡良瀬川河川事務所長によるホットラインを利用した情報交換訓練も行いました。

この演習結果を踏まえ、これからの梅雨前線や台風による大雨に万全の体制で備えます。



ホットラインでの訓練を行う
大豆生田市長（上）
と八木事務所長（下）



これから台風シーズンによる大雨が予想される時期を迎えます。
大雨の際には気象情報や河川情報等に注意するとともに、土砂災害や洪水災害に備え、事前に自宅周辺の危険箇所や避難経路を確認するなど、十分に注意してください。

【河川情報の確認先について】

パソコンからは・・・川の防災情報 <http://www.river.go.jp/>

携帯電話からは・・・川の防災情報（携帯版）<http://i.river.go.jp>

一般電話からは・・・渡良瀬川河川事務所 水位情報 0284-73-6217

（担当 調査課）



インフォメーション

『大地震に備える』～東日本大震災に学ぶ～ を開催中！

4月29日（金）から開催している企画展（『大地震に備える』～東日本大震災に学ぶ～）では、平成23年3月11日に発生した東日本大震災とその地震が引き起こした津波により、東日本に与えた被害の状況（写真－1）や、関東地方において被害を受けた河川堤防等の状況（写真－2）を紹介するための展示を行っています。



写真－1



写真－2

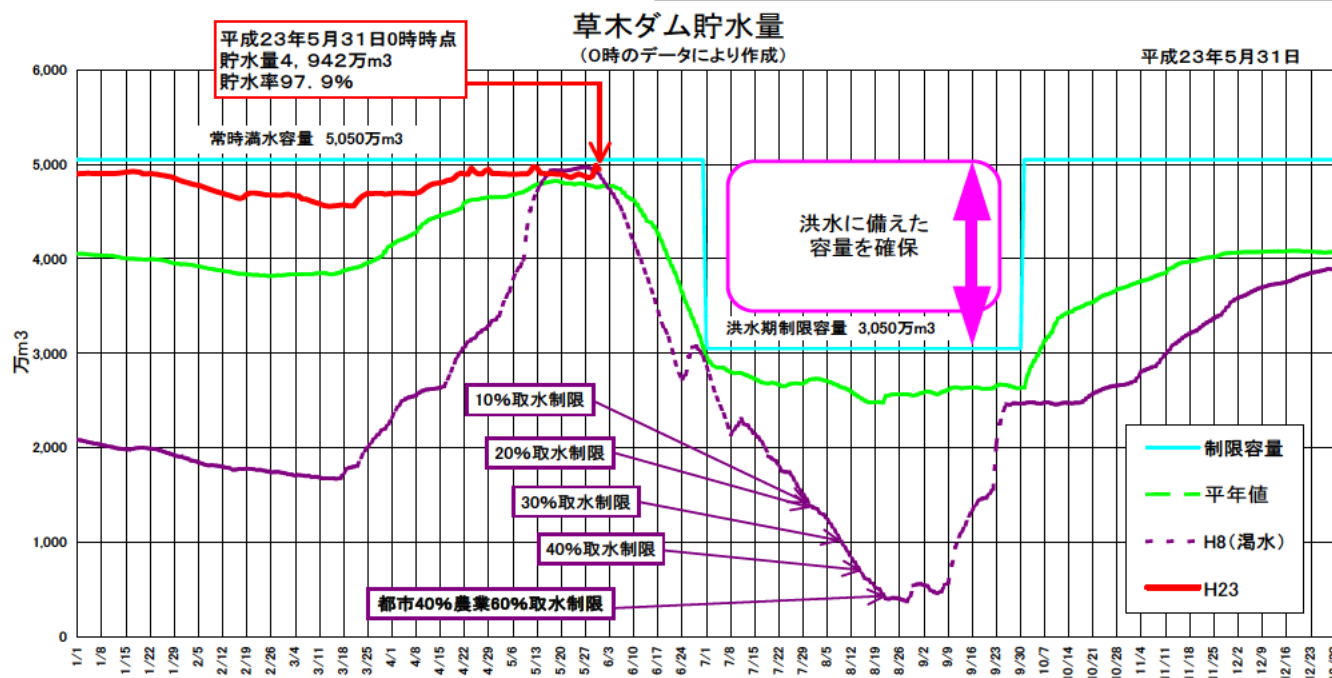
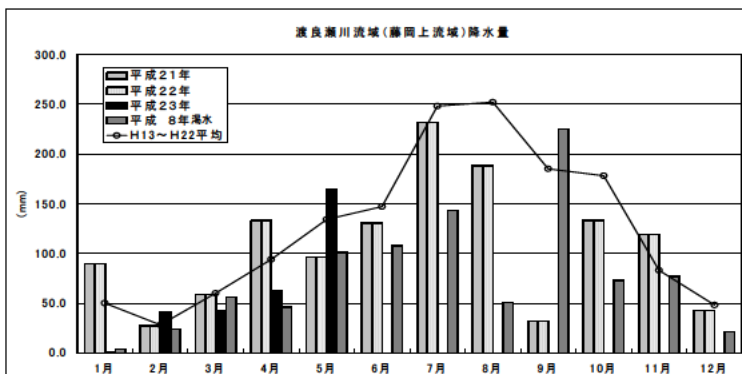
管内リニューアル
しました！

企画展は8月31日（水）まで開催しておりますので、10時半から16時（7、8月は9時半から16時45分）の間に是非おこしください。（なお木曜日は休館日となっています。）

（担当 調査課）

台風2号からの熱帯性低気圧によるまとまった降雨で、6月の渡良瀬川流域（藤岡上流域）の降水量は、164.1mm、平均降水量と比べ122%となりました。

これにより草木ダムも満水状態となり、常時満水量に対して、97.9%となっています。



流域防災情報等発信施設「せせら」からのご案内

「大地震に備える」の企画展を実施中です。ぜひご来館下さい！（8月31日まで実施します）

所在地：栃木県足利市岩井町465-1
渡良瀬グリーンプラザ3階
開館時間：10:30～16:00
（7、8月は9:30～17:00）
休館日：木曜日（祝日の場合は翌日）
年末年始（12月29日～1月3日）
入館料：無料
TEL&FAX：0284-44-3001

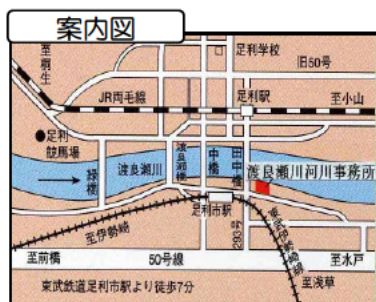


国土交通省関東地方整備局
渡良瀬川河川事務所

〒326-0822
栃木県足利市田中町661-3
<http://www.ktr.mlit.go.jp/watarase/>
TEL 0284(73)5551
FAX 0284(73)5582

佐野河川（出）0283(21)6810
桐生（出）0277(44)3724
足尾（出）0284(71)2202
大間々砂防（出）0277(72)1664
足尾砂防（出）0288(93)2151

誌面についての御意見や御感想をお待ちしています。パソコンからは渡良瀬川河川事務所ホームページの「お問い合わせ」からご投稿いただけます。



電話・FAXは左記番号へ、郵便の場合は左記住所「渡良瀬川河川事務所地域広報官」あてをお願いします。

川の防災情報
リアルタイムの雨量と水位を知りたい時は
<http://i.river.go.jp>

